

芦屋セントマリアだより



平成28年
春号

平成28年4月より診療体制が変更となりました。ご連絡が遅くなりましたが、診察時間に変更はありませんが、夜間診察が火曜日・木曜日のみとなります。ご迷惑をおかけいたしますが、何卒よろしくお願い致します。急なご病状やお怪我については、救急外来がございますので、まずは当院までご連絡お願い致します。

外来担当表 平成28年4月～

		月	火	水	木	金	土
午前診	内科	伊藤	リウマチ・膠原病 小柴	伊藤	内科/腎臓 伊藤/江口	伊藤	/
	外科	蔵満	伊藤	伊藤	伊藤	伊藤	/
	整形外科	/	庄司	庄司	倉信	/	庄司
夜間診	総合診療	/	庄司	/	庄司	/	/

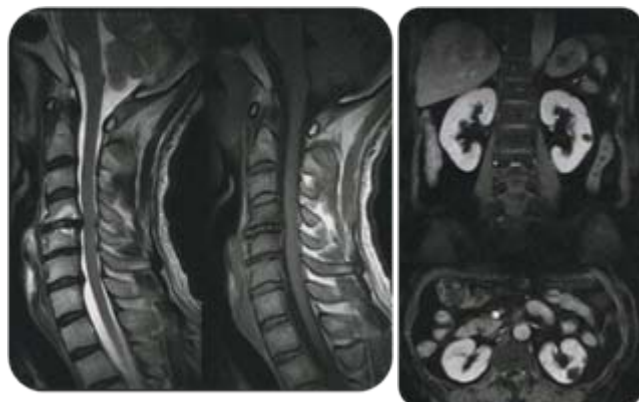
スタッフインタビュー ～放射線科～

当院では皆様の健康維持と病気の早期発見・治療のため開設当初よりMRIを導入しております。この度、MRI装置が新しくなり、最新お検査が可能となりました。

画像再構成速度が向上し、検査終了と同時に多様に処理した画像をすぐに患者様にお渡しすることができます。また、MRI検査で重要な磁場調整が格段に向上することで、画質の向上が図れます。(磁場乱れによる影響が少なくなります)

MRI検査に限らず、皆様に安全で安心な検査をうけていただけますよう、私たちは常に知識と技術を磨いております。5月から新しいスタッフも増え、サポート体制も強化していきます。

なお、検査の希望時間・曜日など出来る限り対応させていただきますのでいつでもお気軽にご連絡ください。



医療機関の先生方、患者様への3つのメリット

画質の向上→診断機能に大きく貢献できるほどの精密さ

画像処理の高速化→検査後すぐにデータ化して患者様の待ち時間短縮に

環境の改善→より快適に検査が受けることが可能に

第1回芦屋市3病院ICLS講習を開催いたしました

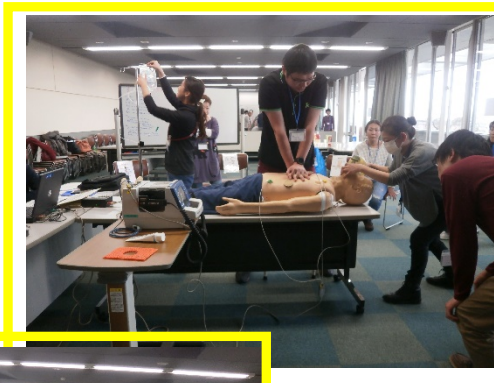
3月27日芦屋セントマリア病院主催の第1回ICLS講習会を行いました。

ICLS講習とは、医療従事者のための蘇生トレーニングコースで、特に「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得するものです。芦屋市には3施設しか病院がないことから、芦屋市内の救急患者にもっと良い医療を提供するための一つとして、当院よりお声かけさせていただき開催となりました。

市立芦屋病院の先生や南芦屋浜病院の看護師さんなど多くの方にご参加いただきました。

開催がきっかけで、他病院のスタッフとも交流ができました。今後もICLSの講習会を定期的に開催する予定です。

芦屋市の医療従事者全員が1つのチームになり医療の向上ができるようになればと思っています。



心臓マッサージ
を実践してます

患者さんの急変時に声を掛け合いながら観察しながら蘇生を行っている様子



地域医療連携室・医療福祉相談室のご案内

芦屋セントマリア病院は救急患者をお受け入れする一般急性期病院です。患者様、開業医の先生方と病院の窓口として平成26年4月より地域医療連携室を開設しました。同時に外来・入院患者様の相談窓口として医療福祉相談室も開設いたしました。

地域医療連携室では、開業医の先生方からご紹介をいただきました検査予約や急患の対応を主に行います。

入院された患者様は急性期という短い入院期間の中で、患者様はさまざまなご不安を抱えられておられます。当院では2名の相談員が在籍しており、早期からの退院支援を行っております。

患者様の話をゆっくり丁寧に聞くことから始まり、社会資源の提供・サービス提供事業所の連携を行っています。

出来る限り患者様の意向に沿った支援を一緒に見つけていくことができております。ご相談をご希望の方は、お声かけください。



相談時間 月～土 9:00～17:00

場所 総合受付又はナースステーションにお声かけください。

広報部コラム

平成28年度4月より診療報酬が改定がありました。2025年には団塊の世代層が75歳を超えるというまさに、超高齢化社会を迎えます。そのため国は地域包括ケアシステムを始めております。

高齢者が住み慣れた地域で、自立した生活を送れるようにと考えられたシステムです。医療・福祉・介護が密に連携を図ることで高齢者の方々が暮らしやすいシステムを作っていくために、各機関が話し合いを続けております。しかし、地域の方々にもっと知っていたくための活動も必要と感じております。

今後目まぐるしく変化する医療社会保障制度に、どのように対応して地域医療を充実させていけばよいか芦屋セントマリア病院の課題でもあると感じております。広報部として何ができるか今後考えていきたいと思っております。

